

学会創立100周年記念
日本農芸化学会2024年度中四国支部大会
(第69回講演会)

講演要旨集

日時：2024年9月19日（木），20日（金）
場所：愛媛大学農学部



日本農芸化学会中四国支部

学会創立100周年記念

日本農芸化学会2024年度中四国支部大会（第69回講演会）

会 場：愛媛大学農学部（樽味キャンパス）

開催日：2024年9月19日（木）、20日（金）

第1日目：9月19日（木） 愛媛大学農学部

11:00～12:00 幹事打合せ (中会議室)

12:30～13:00 支部功労賞，支部奨励賞，支部技術賞 授賞式 (大講義室)

13:05～14:25 受賞講演
2024年度日本農芸化学会中四国支部奨励賞受賞講演 (大講義室)

「植物性食品成分の生体調節機能に関する研究」

中村俊之（岡山大院・環境生命）

「線維環境下での細胞応答に着目した創薬シーズの探索および合成」

花木祐輔（香川大・農）

「フラボノイドの体内動態に影響する要因に関する多角的研究」

向井理恵（徳島大・生物資源）

第7回（2024年）日本農芸化学会中四国支部技術賞受賞講演

「低分子食物繊維素材：環状四糖水飴「テトラリング®」の開発」

溝手晶子，角田省二，宮田 学，里内和弘（ナガセヴィータ(株)）

14:25～15:25 日本農芸化学会副会長特別講演 (大講義室)

「ビールと微生物 ～おいしさの秘密は酵母と微生物制御～」

山岸裕美（アサヒグループホールディングス(株)）

15:35～16:35 産学連携シンポジウム「新たな産学連携による地域創生」

「ヘルスサイエンス領域における微生物を用いた物質生産」

田畑和彦（キリンホールディングス(株)・バイオプロセス技研）

「循環型タンパク質としてのコオロギ活用について」

渡邊崇人（(株)グリラス）

「香川で育つ希少糖」

吉原明秀（香川大・国際希少糖）

18:30～20:30 情報交換会 (ANA クラウンプラザホテル松山)

第2日目：9月20日（金） 愛媛大学農学部

9:30～11:45	一般講演（午前の部）	(A～E 会場)
12:00～12:50	支部参与会	(大会議室)
13:15～14:30	一般講演（午後の部）	(A～E 会場)

一般講演 会場一覧表

会場		講演番号	分類
A	31 講義室	A-1 ~ A-15	微生物
B	32 講義室	B-1 ~ B-15	動物, 食品
C	21 講義室	C-1 ~ C-9, C-11 ~ C-14	生物化学工学, 植物
D	22 講義室	D-1 ~ D-9, D-11 ~ D-14	微生物, 食品
E	23 講義室	E-1 ~ E-9, E-11 ~ E-14	有機化学・天然物

一般講演 座長一覧表

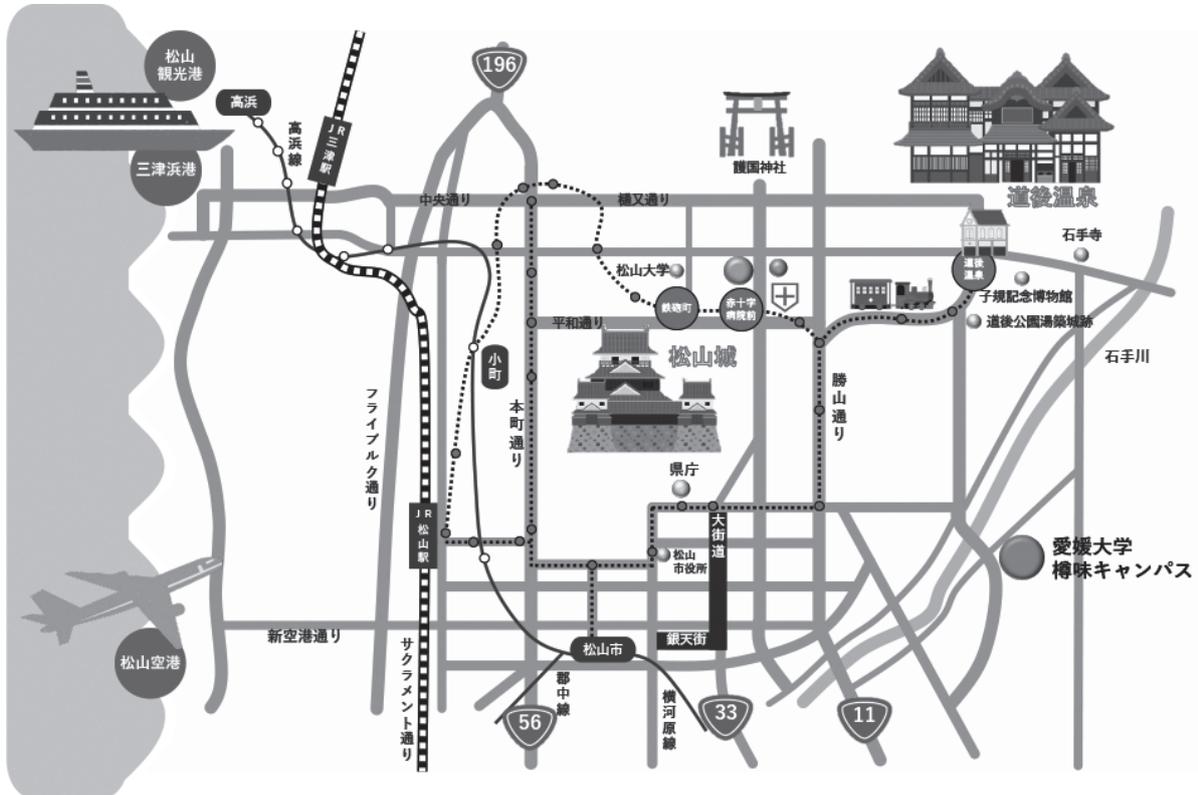
会場	AM/PM	講演番号	座長
A	AM	A - 1 ~ A - 5 A - 6 ~ A - 10	阿野嘉孝 (愛媛大院・農) 片岡尚也 (山口大院・創成科学)
	PM	A - 11 ~ A - 15	渡辺誠也 (愛媛大院・農)
B	AM	B - 1 ~ B - 5 B - 6 ~ B - 10	西 甲介 (愛媛大・食品セ) 石田萌子 (愛媛大院・農)
	PM	B - 11 ~ B - 15	中村俊之 (岡山大院・環境生命)
C	AM	C - 1 ~ C - 5 C - 6 ~ C - 9	安部真人 (愛媛大院・農) 秋田 充 (愛媛大院・農)
	PM	C - 11 ~ C - 14	上田晃弘 (広島大院・統合生命)
D	AM	D - 1 ~ D - 4 D - 5 ~ D - 9	有馬二郎 (鳥取大・農) 村田 希 (愛媛大・学術支援セ)
	PM	D - 11 ~ D - 14	宗正晋太郎 (岡山大院・環境生命)
E	AM	E - 1 ~ E - 5 E - 6 ~ E - 9	山内 聡 (愛媛大院・農) 柳田 亮 (香川大・農)
	PM	E - 11 ~ E - 14	西脇 寿 (愛媛大院・農)

注意)

- 発表には、ご自身のノートパソコンをご使用ください。Mac など、パソコン側の映像出力が HDMI 又は D-Sub 15 ピン (メス) でない場合は接続アダプターをご準備ください。また緊急時に、バックアップデータ (発表用の PowerPoint データとそれを PDF 化したデータ) だけを保存した USB メモリーをご持参ください。なお、ご持参のパソコンと USB メモリーのウイルスチェックは必ず行ってください。
- 発表 9 分、質疑応答 2 分、交代 1 分、時間厳守での進行をお願いいたします。

愛媛大学樽味キャンパス（農学部）へのアクセス

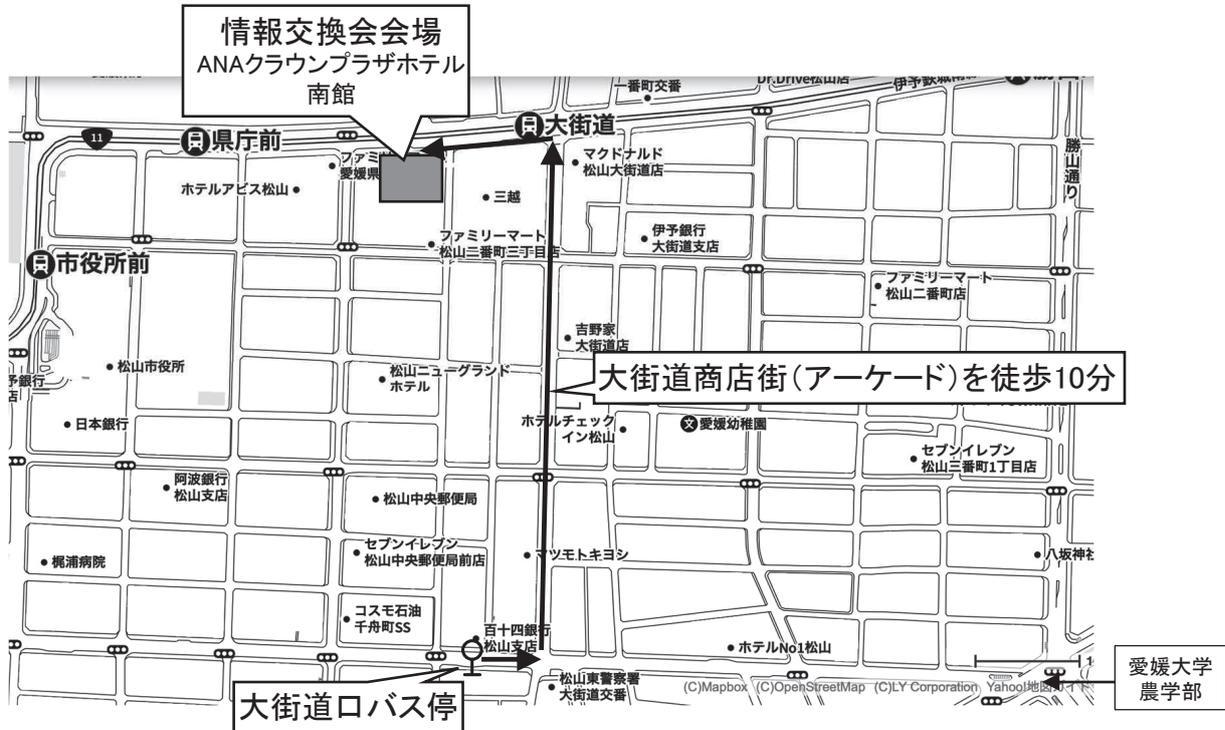
〒790-8566 松山市樽味三丁目5番7号 TEL 089-946-9803(代)



- 松山観光港から松山市駅まで
伊予鉄バス（観光港連絡バス）「高浜」下車，
伊予鉄道に乗り換え「松山市駅」下車
- 三津浜港から松山市駅まで
伊予鉄バス 三津・吉田線 松山市駅行き「松山市駅」下車，
- 松山空港からJR松山駅，松山市駅まで
JR松山駅まで：空港リムジンバス「JR松山駅前」下車
松山市駅まで：空港リムジンバス「松山市駅」下車
- JR松山駅→愛媛大学樽味キャンパス
伊予鉄バス 8番線（東野経由） 道後温泉駅前行き「愛大農学部前」下車
- 松山市駅→愛媛大学樽味キャンパス
伊予鉄バス 8番線（東野経由） 道後温泉駅前行き「愛大農学部前」下車

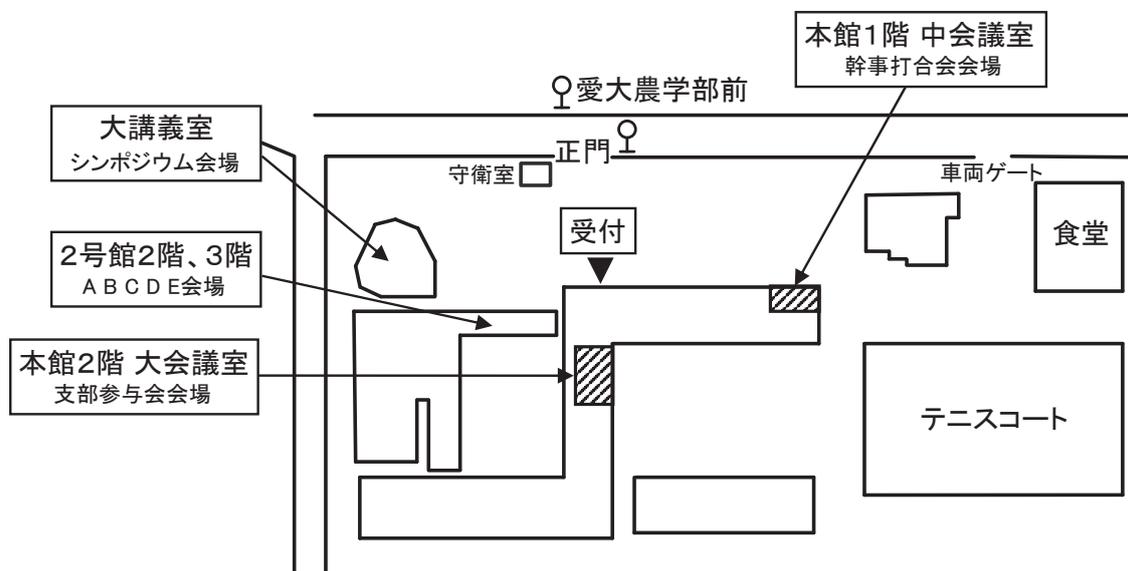
情報交換会会場へのアクセス

会場：ANA クラウンプラザホテル松山 南館 2F サファイアルーム
〒790-8520 松山市一番町 3-2-1 TEL 089-933-5511



- 情報交換会会場（ANA クラウンプラザホテル松山）へは、農学部 16 時 45 分と 17 時 10 分発の送迎バスをご用意いたします。
- 一般の交通手段での移動の場合、
 - 経路 1：「愛大農学部前」バス停から、松山市駅行き、あるいは JR 松山駅前行きバス（8 番線）に乗り、「犬街道口」（13 分、260 円）で下車してください。上地図に従って、徒歩 15 分です。
 - 経路 2：「愛大農学部前」バス停から、道後温泉駅前行きバス（8 番線）に乗り、終点「道後温泉駅前」（約 10 分、220 円）で下車してください。路面電車（3 番線、5 番線）に乗り換え、「犬街道」（約 11 分、200 円）で下車してください。電停から徒歩 2 分です。
- 農学部前からタクシーをご利用される場合は、所要時間 15 分、料金 1,000 円程度です。

愛媛大学樽味キャンパス（農学部）マップ



- 本館

玄関前：受付

1階 中会議室：幹事打合会会場

2階 大会議室：支部参与会会場

- 2号館

1階 11 講義室：休憩室

2階 21 講義室：C会場

2階 22 講義室：D会場

2階 23 講義室：E会場

3階 31 演習室：A会場

3階 32 講義室：B会場

- 大講義室

シンポジウム会場

- 農学部会館

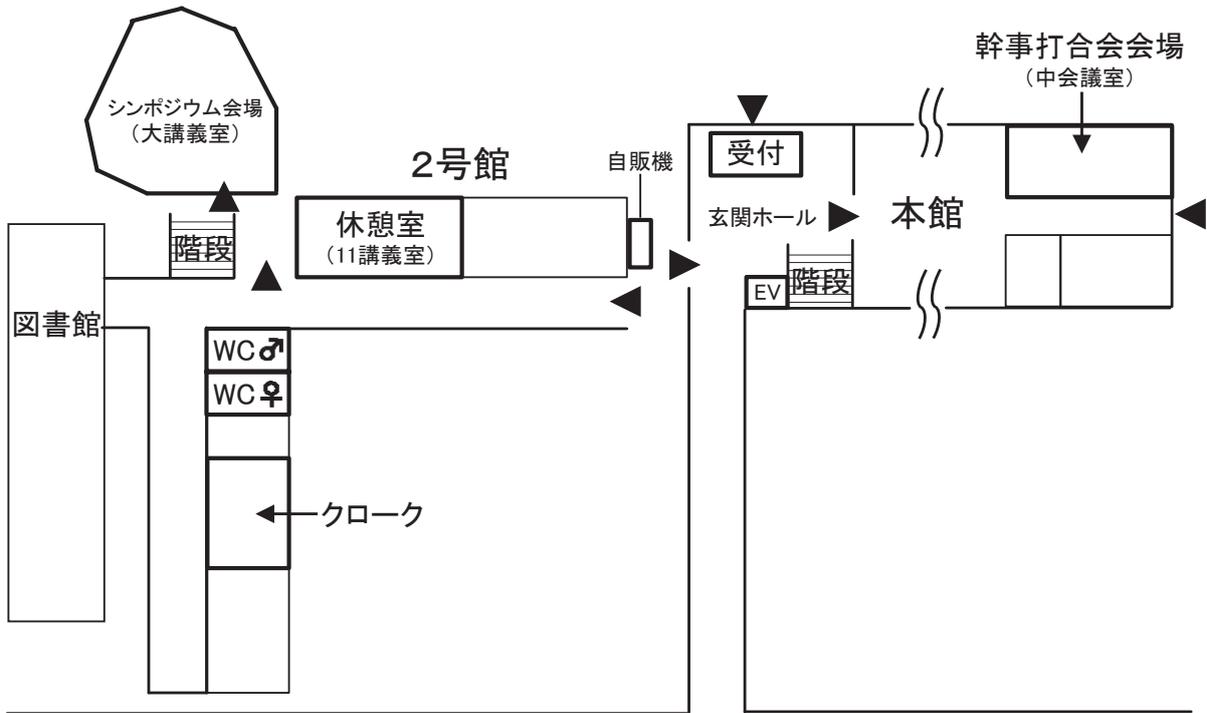
食堂

大会当日，食堂は営業しております。また，農学部周辺，特に西側に飲食店があります。

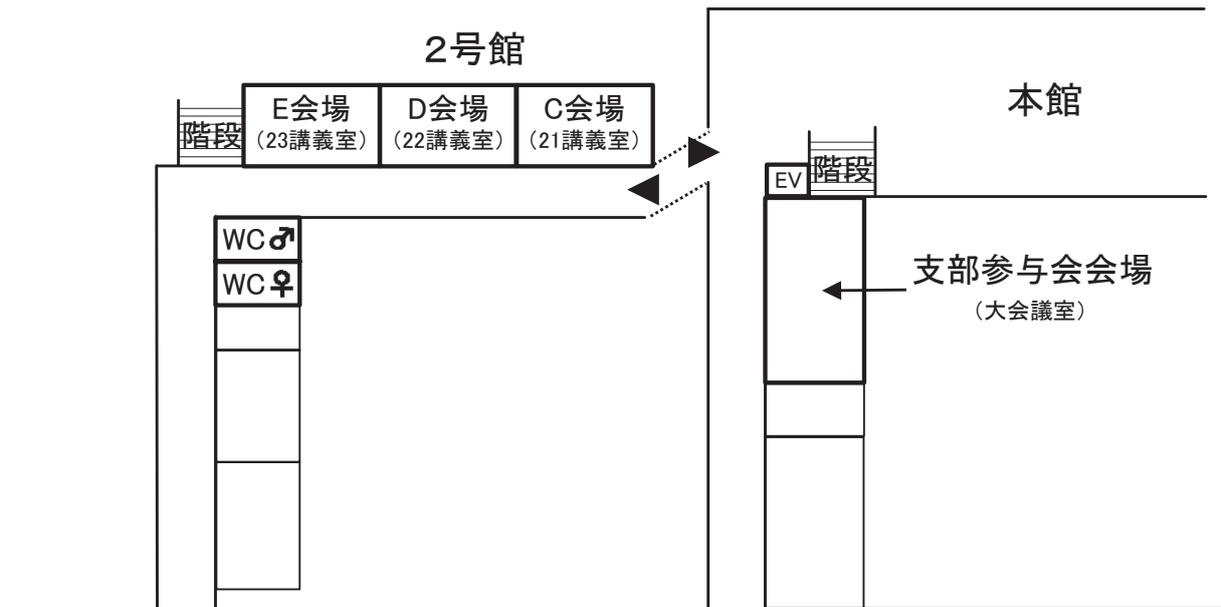
会場案内図 1

シンポジウム会場, C~E 会場

1 階



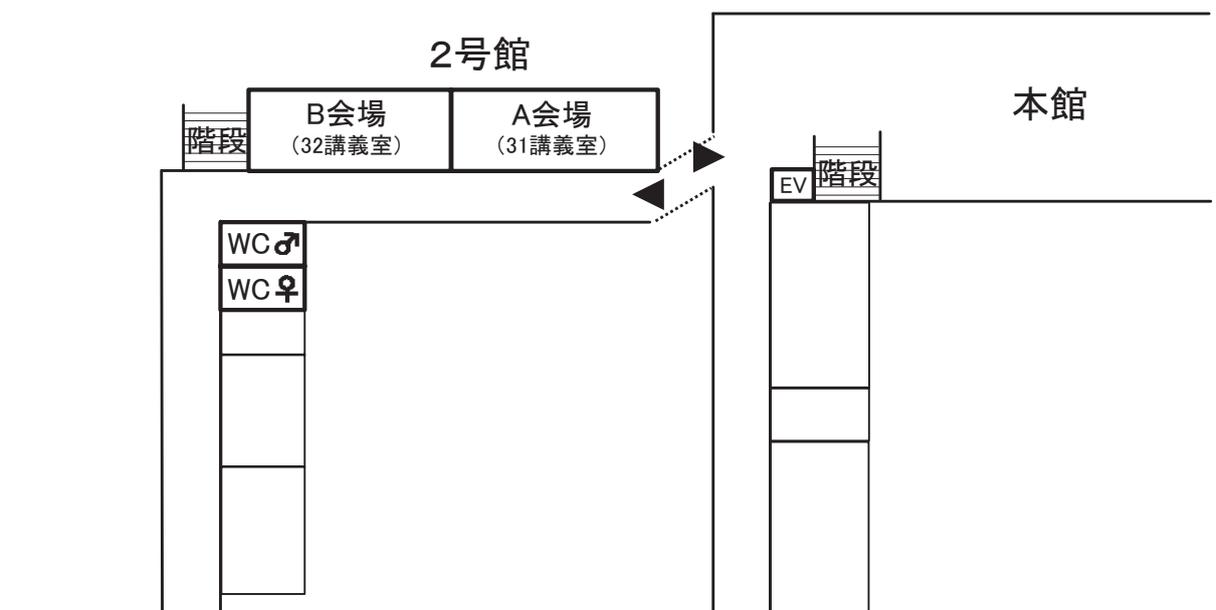
2 階



会場案内図 2

A・B会場

3階



講 演 会

プ ロ グ ラ ム

学会創立100周年記念
日本農芸化学会2024年度中四国支部大会（第69回講演会）
プログラム

第1日目：9月19日（木） 愛媛大学農学部 大講義室

12:30～13:00 授賞式

第10回（2024年）日本農芸化学会中四国支部功労賞

加藤純一（広島大院・統合生命）

神崎 浩（岡山大院・環境生命）

金 哲史（高知大・農林海洋）

中川 強（島根大院・農）

2024年度日本農芸化学会中四国支部奨励賞

中村俊之（岡山大院・環境生命）

花木祐輔（香川大・農）

向井理恵（徳島大・生物資源）

第7回（2024年）日本農芸化学会中四国支部技術賞

溝手晶子，角田省二，宮田 学，里内和弘（ナガセヴィータ(株)）

13:05～14:25 受賞講演

2024年度日本農芸化学会中四国支部奨励賞受賞講演

「植物性食品成分の生体調節機能に関する研究」

中村俊之（岡山大院・環境生命）

座長 中村宜督（岡山大院・環境生命）

「線維環境下での細胞応答に着目した創薬シーズの探索および合成」

花木祐輔（香川大・農）

座長 田中直孝（香川大・農）

「フラボノイドの体内動態に影響する要因に関する多角的な研究」

向井理恵（徳島大・生物資源）

座長 田井章博（徳島大・生物資源）

第7回（2024年度）日本農芸化学会中四国支部技術賞受賞講演

「低分子食物繊維素材：環状四糖水飴「テトラリング®」の開発」

溝手晶子，角田省二，宮田 学，里内和弘（ナガセヴィータ(株)）

座長 中村宜督（岡山大院・環境生命）

14:25～15:25 日本農芸化学会副会長特別講演
「ビールと微生物 ～おいしさの秘密は酵母と微生物制御～」
山岸裕美（アサヒグループホールディングス(株)）
座長 山内 聡（愛媛大院・農）

15:35～16:35 産学連携シンポジウム「新たな産学連携による地域創生」
座長 菅原卓也（愛媛大院・農）
岡本威明（愛媛大・教）
「ヘルスサイエンス領域における微生物を用いた物質生産」
田畑和彦（キリンホールディングス(株)・バイオプロセス技研）
「循環型タンパク質としてのコオロギ活用について」
渡邊崇人（(株)グリラス）
「香川で育つ希少糖」
吉原明秀（香川大・国際希少糖）

第2日目：9月20日（金） 愛媛大学農学部

9:30～11:45	一般講演（午前の部）	（A～E会場）
12:00～12:50	支部参与会	（大会議室）
13:15～14:30	一般講演（午後の部）	（A～E会場）

◇ 一般講演プログラム

A会場（31講義室）「微生物」

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- A-1* 9:30 *Klebsiella oxytoca* 由来組換えリビトールデヒドロゲナーゼの還元反応における諸性質の検討
○松本真侑, 吉田裕美^{1,2}, 吉原明秀^{2,3}
(香川大院・農,¹香川大・医,²香川大・国際希少糖,³香川大・農)
- A-2* 9:42 Cyclo(Leu-Phe) oxidase が触媒する Trp 残基を含む環状ジペプチドの脱水素反応初期における反応性の評価
○猪口慧悟, 坂口幸士朗, 仁戸田照彦, 神崎 浩
(岡山大院・環境生命)
- A-3* 9:54 オリーブ葉成分 oleuropein の麹菌固体培養による変換
○木村光喜, 三宅剛史¹, 伊藤一成¹, 渡邊 淳², 山下秀行³, 吉田靖弘⁴, 徐 恵美⁴, 菊地敬一⁴, 深野夏暉, 仁戸田照彦, 神崎 浩
(岡山大院・環境生命,¹岡山県・工技セ,²島津製作所,³樋口松之助商店,⁴日本オリーブ)
- A-4* 10:06 *Pseudomonas iranensis* SI14 由来 L-ホモアルギニン脱水素酵素の生理的役割に関する考察
○久世健人, 坂本悠馬, 加藤伸一郎¹, 村松久司²
(高知大院・農林海洋,¹高知大・総研セ,²高知大・農林海洋)
- A-5* 10:18 *Pseudomonas cichorii* ST-24 由来 D-タガトース-3-エピメラーゼを用いたケトヘプトースのエピ化反応
○綿貫花菜, 高松陽太, 望月 進^{1,2}, 花木祐輔^{1,2}, 吉田裕美^{2,3}, 神鳥成弘^{2,3}
何森 健^{1,2}, 吉原明秀^{1,2}
(香川大院・農,¹香川大・農,²香川大・国際希少糖,³香川大・医)

10:30-10:45 時間調整

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- A-6 10:45 欠失変異体を用いたウルバン資化細菌のウルバン分解経路の解明
○木村友紀, 國信龍馬¹, 大西浩平¹
(高知大院・農林海洋, ¹高知大・農林海洋)
- A-7* 10:57 柑橘病原菌に抗菌活性を示す *Bacillus* 属細菌の生産物質の検討
○嶋崎颯真, 山内 聡, 西脇 寿
(愛媛大院・農)
- A-8* 11:09 担子菌 *Flammulina velutipes* (エノキタケ) の子実体形成に関わる遺伝子の探索
○多田遥香, Cesur Aylin¹, 麻田恭彦², 渡邊 彰²
(香川大院・農, ¹愛媛大院・連農, ²香川大・農)
- A-9* 11:21 出芽酵母の SAM 輸送に関与する Ssg1 による寿命延長メカニズム
○川寄紗矢佳, 堤 麻結, 益村晃司, 金井宗良¹, 米山香織², 河田美幸²,
関藤孝之², 小川貴史, 水沼正樹
(広島大院・統合生命, ¹酒総研, ²愛媛大院・農)
- A-10 11:33 高知県清酒酵母のストレス耐性と糖資化性の評価
○荒木鷹寧, 前田祐里, 村松久司¹, 土居睦卓², 甫木嘉朗²
(高知大院・農林海洋, ¹高知大・農林海洋, ²高知県・工技セ)

11:45-13:15 昼休憩

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- A-11 13:15 古紙を原料とする白色腐朽菌を用いたエタノール生産
○西川拓海, 堀沢 栄
(高知工大院・工)
- A-12 13:27 コリネ型細菌における RNase の改変が芳香族アミノ酸生産に与える影響
○坂本竣亮¹, 松谷峰之介², 片岡尚也^{3,4}, 松下一信^{4,5}, 薬師寿治^{3,4}
(¹山口大院・創成科学, ²東京農大・生物産業, ³山口大・研究推進,
⁴山口大・中高温微研セ, ⁵山口大・農)
- A-13 13:39 ブタノールとイソブタノールを基質とする酢酸菌膜結合型脱水素酵素の同定と機能解析
○馬淵 奏, 片岡尚也^{1,2}, 松下一信^{1,3}, 薬師寿治^{1,2}
(山口大院・創成科学, ¹山口大・研究推進, ²山口大・中高温微研セ, ³山口大・農)
- A-14* 13:51 ヤマブシタケ抽出物によるう蝕原性細菌 *Streptococcus mutans* のバイオフィルム阻害
○Siddiqa Ayesha^{1,2}, 森川真有², 松田睦実³, 石丸隆行³, 阿座上弘行^{1,2,4}
(¹鳥取大院・連農, ²山口大・農, ³宇部フロ短大・食物栄養,
⁴山口大・中高温微研セ)
- A-15 14:03 *Gluconobacter japonicus* 由来機能未知キノプロテイン PQQ5 の生化学的解析
竹内 秀, ○片岡尚也^{1,2}, 松下一信^{2,3}, 薬師寿治^{1,2}
(山口大院・創成科学, ¹山口大・研究推進, ²山口大・中高温微研セ, ³山口大・農)

B会場（32講義室）「動物，食品」

下線*の演題は，支部優秀発表賞審査の対象となります。

- B-1* 9:30 ペルオキシレドキシシキ様ダニアレルゲンは自然免疫を賦活化してアレルギー病態を悪化させる
○渡部玲央，田実大和，水流大志，武藤 慧，河本正次
(広島大院・統合生命)
- B-2* 9:42 免疫グロブリン製剤の新たなT細胞活性化抑制機構
○藤井千咲，森田彩花，渡邊優斗，堀 采音，中の三弥子，河本正次
(広島大院・統合生命)
- B-3* 9:54 Estimation of lipase inhibitory effects of persimmon leaf tea with oil and sucrose
○Mohammad Ariful Islam Bhuiya¹, Toshiya Matsumoto², Keisuke Yoshikiyo^{1,2}, Kaeko Murota^{1,2}
(¹UGSAS, Tottori Univ., ²Fac. Life Environ. Sci. Shimane Univ.)
- B-4 10:06 ストレプトコッカス属細菌由来グルコシルトランスフェラーゼの活性阻害物質の探索
○畑中唯史，楊 靈麗，逸見健司，木下 颯¹，阿座上弘行^{1,2}
(岡山生物研，¹山口大院・創成科学，²山口大・中高温微研セ)
- B-5 10:18 トウガラシ属9栽培種における果実色と一重項酸素の消去能との強い相関
○楊 靈麗，畑中唯史，加藤奈々¹，吉金 優¹，逸見健司
(岡山生物研，¹ノートルダム清心・食品栄養)

10:30-10:45 時間調整

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- B-6* 10:45 フラボノイド類の複数同時処理が抗炎症作用に及ぼす影響
○福間淳一，宗正晋太郎，村田芳行，中村宜督，中村俊之
(岡山大院・環境生命)
- B-7* 10:57 n-3系およびn-6系脂肪酸による抗炎症作用の比較
○酒井千夏，宗正晋太郎，村田芳行，中村宜督，中村俊之
(岡山大院・環境生命)
- B-8* 11:09 過酸化水素毒性に対するフラボノール類の細胞保護効果の比較
○原田智史，宗正晋太郎，村田芳行，中村宜督，中村俊之
(岡山大院・環境生命)
- B-9* 11:21 ケルセチン抱合体代謝物のアセトアルデヒドに対する細胞保護作用
○大野修平，佐藤あやの¹，宗正晋太郎，村田芳行，中村俊之，中村宜督
(岡山大院・環境生命，¹岡山大院・ヘルスシステム)
- B-10* 11:33 フラボノール類の体内動態の比較
○橋本 淳，宗正晋太郎，村田芳行，中村宜督，中村俊之
(岡山大院・環境生命)

11:45-13:15 昼休憩

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- B-11*** 13:15 テトラメトキシルテオリンの破骨細胞分化抑制効果
○小野遥香¹，藤岡 舞²，金 仁恵²，西脇 寿^{1,3}，戒能亮太²，芝美優香²，
中田晶大⁴，今井祐記^{3,4,5}，菅原卓也^{1,3}，西 甲介^{1,3}
(¹愛媛大院・農，²愛媛大・農，³愛媛大・食品セ，⁴愛媛大院・医，
⁵愛媛大・プロテオセ)
- B-12*** 13:27 緑茶カテキン EGCG の細胞外小胞を介した生体調節作用に関する研究
○坂本希美，村田 希，丸亀裕貴¹，藤村由紀¹，立花宏文¹
(愛媛大院・農，¹九大院・農)
- B-13*** 13:39 緑茶カテキン EGCG の筋線維型変換作用に関する研究
○堀妃麻利，村田 希，丸亀裕貴¹，藤村由紀¹，立花宏文¹
(愛媛大院・農，¹九大院・農)
- B-14*** 13:51 イソコロナリン D の抗炎症効果に関する研究
○中川一志¹，石田萌子^{1,2}，西 甲介^{1,2}，吉野七海³，恩田浩幸³，菅原卓也^{1,2}
(¹愛媛大院・農，²愛媛大・食品セ，³エスビー食品 (株))
- B-15*** 14:03 香辛料エタノール抽出物の組合せによる抗炎症効果に関する研究
○伊東周馬¹，西 甲介^{1,2}，石田萌子^{1,2}，恩田浩幸³，菅原卓也^{1,2}
(¹愛媛大院・農，²愛媛大・食品セ，³エスビー食品 (株))

C会場（21 講義室）「生物化学工学，植物」

下線*の演題は，支部優秀発表賞審査の対象となります。

- C-1* 9:30 ナノバイオ界面における機能的タンパク質固定化のための分子設計および固定化特性評価
○川上達磨，今村維克，今中洋行
(岡山大院・環境生命)
- C-2* 9:42 竹と食品廃棄物を固体培地としたセルロース加水分解酵素の生産
○奥野眞七聖，佐々木千鶴¹，松浦一雄²，大政健史³
(徳島大院・創成科学，¹徳島大・生物資源，²ナノミストテクノ(株)，³阪大院・工)
- C-3* 9:54 木材廃材を利用したセルラーゼ・ヘミセルラーゼの生産
○志摩大斗，佐々木千鶴¹，松浦一雄²，大政健史³
(徳島大院・創成科学，¹徳島大・生物資源，²ナノミストテクノ(株)，³阪大院・工)
- C-4 10:06 カンアオイの香気成分多様性とフェニルプロペン O-メチル化酵素の機能解析
○肥塚崇男，奥山雄大¹，福島健児²，山田泰之³，小埜栄一郎⁴，小崎紳一
(山口大院・創成科学，¹科博・植物研究，²遺伝研・植物進化，³神薬大・薬，⁴サントリーグローバルイノベ(株))
- C-5* 10:18 トマト果実における植物内在性基質を利用したラズベリーケトン生産
○吉田恵祐，杉本貢一¹，肥塚崇男
(山口大院・創成科学，¹筑波大・生命環境)

10:30-10:45 時間調整

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- C-6* 10:45 ゲノム情報を利用したアイズプラントの塩輸送体の同定
○真壁幸優姫, 豊倉浩一¹, 内藤 健², 南平眞実¹, 秦 東¹, 深澤壽太郎¹,
草場 信¹, 上田晃弘¹
(広島大・生物生産, ¹広島大院・統合生命, ²農研機構)
- C-7* 10:57 イネの塩アルカリストレス応答機構の解明
○近藤美月, 南平眞実, Tanee Sreewongchai¹, 上田晃弘
(広島大院・統合生命, ¹カセサート大・農)
- C-8 11:09 イネおよびその他植物の形質転換に適用可能な簡便かつ多様なクローニングシステムの開発
○荒谷寧音^{1,2}, 志水佐江³, 佐藤 豊³, 蜂谷卓士^{1,2}, 中川 強^{1,2}
(¹島根大院・自然科学, ²島根大・遺伝子, ³国立遺伝研)
- C-9 11:21 Development of ExBoost Gateway cloning system facilitates preparation of GAL4/UAS constructs for plants and enhancement of expression in various promoters
○Mostafa Aboulela, Yuya Yamada, Neo Araya, Sumie Ishiguro¹, Takushi Hachiya,
Hironaka Tsukagoshi², Tsuyoshi Nakagawa
(Dep. Mol. Func. Genomics, Shimane Univ., ¹Grad. Sch. Agr. Nagoya Univ.,
²Fac. Agr. Meijo Univ.)

11:33-13:15 昼休憩

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- C-11* 13:15 細胞質型アスコルビン酸ペルオキシダーゼ 1 による DNA 損傷応答制御と細胞死の関係
○佐藤沙月, 菊樂香奈, 三富 弦, 石川孝博, 丸田隆典
(島根大院・自然科学)
- C-12* 13:27 アスコルビン酸再生変異株の光酸化的ストレス感受性
○濱田あかね^{1,2}, 石川孝博^{1,2}, 丸田隆典^{1,2}
(¹島根大院・自然科学, ²鳥取大院・連農)
- C-13 13:39 *Euglena gracilis* の増殖過程に及ぼす弱光ストレスの影響
○宮腰峻平¹, 漆原華保², 松澤芳彦², 福井優介², 前田淳史², 梶山博司^{1,2,3}
(¹徳島文理大院・工, ²徳島文理大・理工, ³徳島文理大・未来研)
- C-14* 13:51 Cytosolic acidification and cellular oxidation are toxic mechanisms of SO₂ in *Arabidopsis thaliana*
○Mahdi Mozhgani, Lia Ooi¹, Christelle Espagne², Sophie Filleur², Izumi C. Mori³
(岡山大院・環境生命, ¹ナガセヴィータ (株), ²パリ=サクレ大学,
³岡山大・植物研)

D 会場（22 講義室）「微生物，食品」

下線*の演題は，支部優秀発表賞審査の対象となります。

D-1* 9:30 ピロリン-5-カルボン酸レダクターゼへの変異導入による酵素活性への影響
○伊澤命吹，林 順司¹，川上竜巳¹，金丸 芳¹，大島敏久²，櫻庭春彦³
(徳島大院・生物資源，¹徳島大・生物資源，²大工大・工，³香川大・農)

D-2* 9:42 PL 法を用いた大腸菌ペリプラズム蛋白質相互作用因子の検索
○水関海里，小室美雨¹，中山さくら¹，秋田 充
(愛媛大院・農，¹愛媛大・農)

D-3 9:54 *Apilactobacillus kunkeei* のゲノムの相同性に基づく分類の問題点
○前野慎太郎
(山口大・農)

D-4* 10:06 ゲノム解析から見た *Geobacillus stearothermophilus* の菌種内多様性
○荒金青空，佐藤 悠，橋野正紀¹，前野慎太郎
(山口大・農，¹感染研・病原体ゲノム)

D-5* 10:18 異なる2種の菌株から見出したアカモクフコイダン低分子化酵素の諸性質
○藤田太洋，川口紗季¹，八木寿梓²，鈴木宏和²，大城 隆²
(鳥取大院・持社創生，¹鳥取大・工，²鳥取大院・工)

10:30-10:45 時間調整

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- D-6 10:45 ガゴメコンブフコイダン脱硫酸化酵素 Swsu4 の酵素化学的諸性質
○堀井悠暉, 八木寿梓¹, 鈴木宏和¹, 大城 隆¹
(鳥取大院・持社創生, ¹鳥取大院・工)
- D-7 10:57 ‘愛媛果試第48号’およびナリルチンの抗炎症作用
○奥山 聡, 大政俊樹, 武田大地¹, 天倉吉章, 菊地毅洋², 笹山新生², 澤本篤志,
内倉 崇¹, 好村守生, 中島光業
(松山大院・医療薬学, ¹松山大・薬, ²愛媛農研果樹研セ・みかん研)
- D-8* 11:09 リポ多糖誘発慢性炎症モデルマウスに対する 3,5,6,7,8,3',4'-heptamethoxyflavone の脳
保護作用
○大政俊樹, 澤本篤志, 中島光業, 奥山 聡
(松山大院・医療薬学)
- D-9* 11:21 腸内細菌代謝産物 HMAPA の adenine 腎炎モデルマウスにおける腎臓保護効果
○江井くるみ, 工藤綾音¹, 大瀬戸遥¹, 田川 岳², 吉野 進²,
Thanutchaporn Kumrungsee¹, 矢中規之¹
(広島大・生物生産, ¹広島大院・統合生命, ²丸善製薬)

11:33-13:15 昼休憩

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

D-11* 13:15 酸性アミノ酸含有ジペプチドの抗アレルギー効果に関する研究

○尾崎愛花里, 石田萌子^{1,2}, 西 甲介^{1,2}, 菅原卓也^{1,2}

(愛媛大・農,¹愛媛大院・農,²愛媛大・食品セ)

D-12* 13:27 クローブの脱顆粒抑制効果に関する研究

○岡田侑明果¹, 石田萌子^{1,2}, 西 甲介^{1,2}, 恩田浩幸³, 菅原卓也^{1,2}

(¹愛媛大院・農,²愛媛大・食品セ,³エスビー食品(株))

D-13* 13:39 センジュサイ葉エタノール抽出物の破骨細胞分化抑制作用に関する研究

○濱田皓平¹, 石田萌子^{1,2}, 西 甲介^{1,2}, 伊藤 亮³, 菅原卓也^{1,2}

(¹愛媛大院・農,²愛媛大・食品セ,³シーシーアイ(株))

D-14* 13:51 ハダカムギふすま水溶性抽出物の脱顆粒抑制効果に関する研究

○濱本成美¹, 石田萌子^{1,2}, 西 甲介^{1,2}, 菅原卓也^{1,2}

(¹愛媛大院・農,²愛媛大・食品セ)

E 会場（23 講義室）「有機化学，天然物」

下線*の演題は，支部優秀発表賞審査の対象となります。

E-1* 9:30 *Pochonia suchlasporia* が固体培養において生産する異なる α -ピロン部位を有する asteltoxin 類

○加藤陽輝，神崎 浩，仁戸田照彦
(岡山大院・環境生命)

E-2* 9:42 スダチ果汁由来の神経突起形成促進物質

○宮崎さほ，古賀武尊¹，田井章博¹
(徳島大院・創成科学，¹徳島大・生物資源)

E-3* 9:54 トマト脇芽廃棄物由来の脱顆粒抑制物質

○山田沙羅，古賀武尊¹，田井章博¹
(徳島大院・創成科学，¹徳島大・生物資源)

E-4* 10:06 動物の消化管に含まれるグリコサミノグリカンの組成分析

○北井悠仁¹，武田-奥田尚子²，延水 晶²，田村純一^{1,2}
(¹鳥取大院・持社創生，²鳥取大・農)

E-5 10:18 新規 Vibsanin A 誘導体の合成と生物活性の評価

○高淵大斗，畠中聡之，柳田 亮¹，花木祐輔¹
(香川大院・農，¹香川大・農)

10:30-10:45 時間調整

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

- E-6* 10:45 マトリグリカン長鎖オリゴ糖の合成とそのクラスター化
○小寺康太¹, 田口遥斗², 望月楽斗², 田村敬裕³, 田村純一^{1,2,3}
(¹鳥取大院・持社創生, ²鳥取大・生命環境, ³鳥取大院・連農)
- E-7* 10:57 マトリグリカンオリゴ糖立体異性体の合成と配座解析
○田口遥斗¹, 小寺康太², 田村純一^{1,2}
(¹鳥取大・農, ²鳥取大院・持社創生)
- E-8* 11:09 Cyanobacterin の新規合成経路の開発
○竹本 遥, 山内 聡, 西脇 寿
(愛媛大院・農)
- E-9* 11:21 3-(1-aryl-1-hydroxyprop-2-yl)coumarin と 3 置換 α -benzylidene- γ -butyrolactone の立体異性体の合成と, 植物生長抑制活性と抗カビ活性の評価
○三木梨花, 西脇 寿, 秋山浩一¹, 山内 聡
(愛媛大院・農, ¹愛媛大・学術支援セ)

11:33-13:15 昼休憩

下線*の演題は、支部優秀発表賞審査の対象となります。

E-11* 13:15 1-置換 benzyl-2-methylbenzimidazole 誘導体の昆虫ホルモン初期応答遺伝子発現に与える影響

○郭 維軻, 末吉歩夢, 塩月孝博¹

(島根大・自然科学, ¹島根大・生資科)

E-12* 13:27 KK-42 投与がカイコのホルモン応答遺伝子発現に与える影響

○吉川哲矢, 尾添富美代, 塩月孝博

(島根大・生資科)

E-13* 13:39 1-benzyl-2-methylbenzimidazole 誘導体の benzyl 基上の置換基と昆虫成長阻害活性の関係

○井上鼓捺, 逸見周平, 塩月孝博¹

(島根大院・自然科学, ¹島根大・生資科)

E-14* 13:51 Synthesis and insecticidal Activity of Benzimidazole with Heterocycles

○Sahan Gunasekara, Konatsu Inoue¹, Takahiro Shiotsuki^{1,2}

(UGSAS, Tottori Univ., ¹Grad. Sch. Nat. Sci. Shimane Univ.,

²Fac. Life Environ. Sci. Shimane Univ.)